

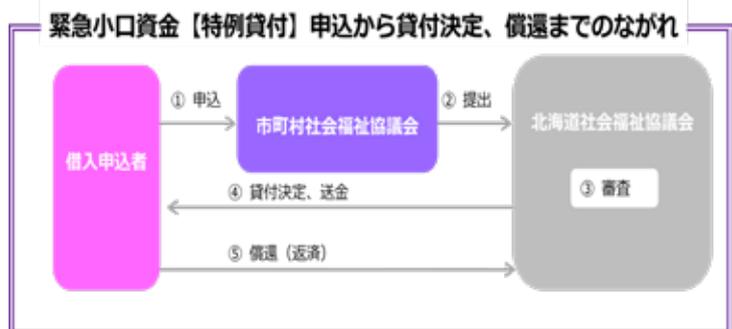


◆本制度は北海道社会福祉協議会が行う貸付であり、償還（返済）していただく必要があります◆

新型コロナウイルス感染症の影響による休業等で生活資金にお困りの皆様へ 生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付のご案内

- 貸付対象 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯
- 貸付限度額 原則として、一世帯につき1回限り10万円以内
ただし、以下の場合是一世帯につき20万円以内の貸付も可能
 - ① 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいる場合
 - ② 世帯員に要介護者がいる場合
 - ③ 4人以上の世帯である場合
 - ④ 世帯員に子の世話をを行うことが必要となった労働者がいる場合
 - ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として臨時休業した小学校等に通う子
 - ・風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校等に通う子
 - ⑤ 世帯員の中に個人事業主等がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足する場合

- 据置期間 貸付の日から1年以内
- 償還期間 据置期間終了後2年以内
- 貸付利子 無利子
- 実施主体 北海道社会福祉協議会
- 受付窓口 佐呂間町社会福祉協議会



※ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。



この社協だよりは共同募金の配分により発行しております

未来へつなごう サロマのしあわせ 令和元年度事業報告

みんながつながり支え合う地域づくりの推進

- 1) 地域に根ざした「つながり」の機会と場所の確保
 - ①サロン事業の運営支援と協力（おひさま、呂々、わかさ）
 - ②ふれあい広場の開催（参加 205 名）
 - ③チャリティステージの開催支援（参加 380 名）
 - ④新生活運動の推進
 - ⑤かまくら雪まつりの開催支援（参加 243 名）
 - ⑥キャンドルナイト事業の実施（配付 1,078 本）
- 2) 地区たすけあいチームの育成と活動支援
 - ①チームとの情報共有と事業提案による連携強化
 - ②地区ごとの活動内容を把握
 - ・自治会福祉推進活動助成金の交付
 - ・冬期間の除雪活動の実態を掌握
- 3) ボランティア活動の推進
 - ①福祉体験授業とボランティア指定校への支援
 - ・ボランティア指定校助成金（3校 150,000 円）
 - ・福祉体験学習（出前講座）実施への協力
 - ②ボランティア連絡協議会との連携・支援
 - ・ボランティア交流会、ボランティア保険加入
 - ③おやくだち講座の開催（参加 27 名）
 - ④企業等の地域貢献活動との連携
 - ・各種イベントへの参加・協賛等の協力
 - ⑤ボランティア活動への参加促進
 - ⑥住民活動支援の促進（サロン等への協力）

福祉問題・生活課題を解決するための仕組みづくり

- 1) 社会福祉、社協サービスについての情報提供
 - ①在宅福祉各種サービス
 - ・給食宅配（対象条件を改正）
 - ・紙おむつ支給（年2回半年分ごと配付）
 - ・ふれあい郵便等（民生児童委員が毎月配付協力）
 - ②ひとり暮らし高齢者福祉事業
 - ・在宅ひとり暮らし高齢者の集い 年3回
 - ・除雪サービス（高齢者人材センター及びたすけあいチームと連携）
 - ・歳末慰問（おせち料理）担当地域の民生児童委員の配付協力
 - ③子育て支援事業
 - ・支援物品レンタル事業（ベビーベッド、チャイルドシード等）
 - ④相談支援体制（心配ごと・消費生活・自立支援・相談員の資質向上等）
 - ・主な相談（ネット詐欺、売買トラブル販売トラブル、個人情報流出等）
 - ⑤共同募金事業への協力
 - ・赤い羽根、歳末たすけあい、イベント募金
 - ⑥地域老人施設整備費助成（地域会館備品整）
 - ・1自治会に限度額 160,000 円で助成
 - ※元年度は西中央自治会に助成

- ⑦福祉関係団体の育成・支援 17 団体 852,000 円
- ⑧介護予防・日常生活支援総合事業（生活支援コーディネーター）
 - ・エルダーシステム、ふまねっとを活用した介護予防事業を老人クラブ等に実施
 - ※エルダー 19 回 363 名
 - ふまねっと 20 回 365 名
- 2) 幅広い世代の相談窓口やサービス体制の確立
 - ・多岐にわたる社協の相談支援について、町内外の専門機関や関係職との連携を密に機能する
- 3) 新たな制度による問題や様々な住民要望に応えるサービス
 - ・障害者支援、資金貸付、専門職講座開催など、住民要望に応えるため、独自の事業推進に努める

住民に顔の見える社会福祉協議会をめざして

- 1) 広報誌発行や研修会開催による活動啓発
 - ①社協だよりの発行 年 4 回発行
 - ②ホームページの管理運営
- 2) 地域で懇談や説明会を開催し、社協活動と財源への理解を求めていく
 - ① 出前講座
 - ※エルダーシステム、ふまねっとを主体に実施

法人運営の基盤強化

- 1) 法人運営の基盤強化
 - ①社会福祉協議会活動の可視化
 - ②役職員の各種大会や研修会への参加
 - ③理事会・評議員会・監査の開催・出席率向上
 - ④民生児童委員協議会との協働・連携
 - ⑤保健・福祉・医療等関係機関との協働
 - ⑥法令遵守（コンプライアンス）の徹底
 - ⑦財政基盤の強化と一般財源の安定確保（会員会費の加入促進、公費財源の安定確保）
 - ⑧事務局会議の毎月開催と職員研修参加推進
- 2) 指定管理事業等の受託と推進
 - ① 老人福祉センターの指定管理
 - ② 屋内ゲートボール場の指定管理
 - ③ 外出支援サービスの受託
 - ④ 浴場管理業務の受託

令和元年度一般会計決算概要

令和元年度 一般会計決算

(単位＝円)



区 分	現計予算	決算額
収 入	77,410,091	77,410,091
支 出	74,858,528	74,858,528

令和元年度 一般会計貸借対照表

(単位＝円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度 3月末	前年度 3月末	増 減		当年度 3月末	前年度 3月末	増 減
流動資産	10,582,705	10,075,188	507,517	流動負債	4,233,576	3,633,240	600,336
現金預金	8,676,627	8,488,977	187,650	事業未払金	2,374,938	2,721,418	△ 346,480
未収金	1,725,348	1,373,155	352,193	未返還金	1,491,309	635,829	855,480
立替金	0	61,106	△ 61,106	職員預り金	364,929	272,993	91,936
前払金	180,730	151,950	28,780	前受金	2,400	3,000	△ 600
固定資産	41,493,343	40,561,244	932,099	固定負債	21,896,730	20,107,290	1,789,440
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	26,130,306	23,740,530	2,389,776
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	23,740,530	25,384,686	△ 1,644,156
その他の固定資産	40,493,343	39,561,244	932,099	純 資 産 の 部			
建物	537,600	537,600	0	基本金	1,000,000	1,000,000	0
機械及び装置	3,834,000	3,834,000	0	第1号基本金	1,000,000	1,000,000	0
車輛運搬具	13,731,730	16,402,989	△ 2,671,259	国庫補助金等特別積立金	3,902,325	5,227,543	△ 1,325,218
器具及び備品	2,934,368	2,934,368	0	その他の積立金	13,188,931	12,217,529	971,402
減価償却累計額	△ 16,098,896	△ 17,052,872	953,976	福祉事業積立金	13,188,931	12,217,529	971,402
ソフトウェア	129,800	129,800	0	次期繰越活動増減差額	7,854,486	8,450,830	△ 596,344
投資有価証券	10,000	10,000	0	(うち当期活動増減差額)	375,058	344,147	30,911
退職給付引当資産	1,166,250	964,710	201,540	純資産の部合計	25,945,742	26,895,902	△ 950,160
退職共済預け金	20,542,560	19,071,120	1,471,440	負債及び純資産の部合計	52,076,048	50,636,432	1,439,616
その他の積立金	13,188,931	12,217,529	971,402				
貸付事業貸付金	517,000	512,000	5,000				
資産の部合計	52,076,048	50,636,432	1,439,616				

※詳細な決算内容についてはホームページで公開中です saroma3732.com

各自治会に発電機お届けしています ～佐呂間町社会福祉協議会災害備品整備事業～



西富自治会へお届け

この事業は、大規模な災害等が発生した際に、避難所となる会館等で緊急かつ応急的に必要になる電源の確保をするため、4年計画で佐呂間町内の全自治会の会館等に発電機を整備し、災害に対する備えを強化することを目的とした事業です。皆様から、毎年12月にご協力をしていただいています、歳末たすけあい募金を原資とし、実施しています。

今年度は、西富自治会、仁倉自治会、若佐自治会、富士自治会へお届けしました。

あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。
みなさまからのご厚志は、町の福祉活動に活用することで、感謝の意とさせていただきます。
(令和2年3月17日～令和2年5月28日)

◎香典返しを廃して

- | | | |
|----------------|---------------|-----------------|
| ・ 堺 喜代子様 (宮前町) | ・ 惣田 安子様 (仁倉) | ・ 高橋 誠様 (宮前町) |
| ・ 宮下 忠雄様 (富武土) | ・ 今 邦夫様 (知来) | ・ 佐久美 晴好様 (永代町) |
| ・ 山内 恵様 (西富) | ・ 吉田 澄子様 (西富) | ・ 本田 卓様 (富武土) |
| ・ 太田 邦人様 (栄) | ・ 滝 義高様 (若佐) | ・ 須佐 仁様 (知来) |
| ・ 吉野 誠一様 (遠軽町) | ・ 本間 順子様 (若里) | ・ 飯田 恵子様 (永代町) |

佐呂間町商工会青年部・女性部 町内施設に寄贈

5月7日(木)佐呂間町商工会女性部様より、ボランティア事業の一環として、町内福祉施設にマスク500枚を寄贈していただきました。

いただいたマスクは、サンガーデンさろま、特別養護老人ホーム愛の園、グループホームはな佐呂間、夢ふうせん、ふれあいインさろまにお届けいたしました。



5月26日(火)佐呂間町商工会青年部様より、社会福祉協議会へ、消毒液を寄贈していただきました。

この事業は、青年部で何か出来ないかと話し合いを重ねた結果、消毒液の必要性を考え、感染リスクを少しでも下げるためにといただきました。

佐呂間町商工会青年部・女性部様に感謝申し上げます。



新しい福祉車両です 24時間テレビチャリティーキャンペーンから寄贈

24時間テレビ42「愛は地球を救う」チャリティーキャンペーンに応募したところ、福祉車両の寄贈の決定をいただき5月28日に納車されました。

この車両は透析患者の移送車両として活用し、大切に使用させていただきます。

社協会費納入のお願いについて

住民要望に応える独自事業を推進し自主性を強化するしくみづくりを目指すため、会費の納入についてみなさまにご協力をお願い申し上げます。

Q社協会費の納入期間は？

6月1日から8月31日まで

